

著作権保護技術（着うた、着ムービー向け）、著作権保護システム

2004 年冬に登場した音楽コンテンツ提供サービスのため、端末固有情報から鍵情報を生成し著作権管理を行う方式の設計を行った。設計した著作権管理方式においては、コンテンツの適切な保護を実現するとともに、機種変更の際にライセンス情報の移管を可能にするなどより柔軟なコンテンツ管理も実現している。本方式は、後継の音楽コンテンツ提供サービスや、音楽以外の様々なコンテンツ提供サービスにも適用され、マルチメディアコンテンツの安全な利用拡大に貢献した。